

ミストキャッチャー

MISTCATCHER

MCA-Series

取扱説明書



V20200501

目次

1. ミストキャッチャーの安全なご使用	2
2. 外型サイズと製品の規格	3
3. 製品構造及各部品名称	4
4. 取り付け時の注意事項	5
4.1. 設置条件	5
4.2. 防振パッドの取り付け	5
4.3. ドレンホースの取り付け	5
4.4. ダクトホースの取り付け	8
4.5 電源配線	8
5. メンテナンス	9
5.1. 1st フィルタと 2nd フィルタ洗浄と交換	9
5.2. 本体内部の清掃とメンテナンス	10
6. オプション	11
6.1. 3rd フィルタ(オプション)	11
7. 同梱品	12

1. ミストキャッチャーの安全なご使用

使用前に、取り付け、操作、メンテナンスに関する説明をよくお読み下さい。

1.1. 危険な場所には絶対に取り付けない。

1.1.1. 有機溶剤、危険物気体など、爆発物のある場所。

1.1.2. 灯油、塗料など燃えやすい物がある場所。

1.1.3. 火気のある場所。

1.1.4. その他、発火点が80度以下の油、薬品等の液体がある場所。

1.2. 本製品の電源は規定の定格電圧と配線で使用する。

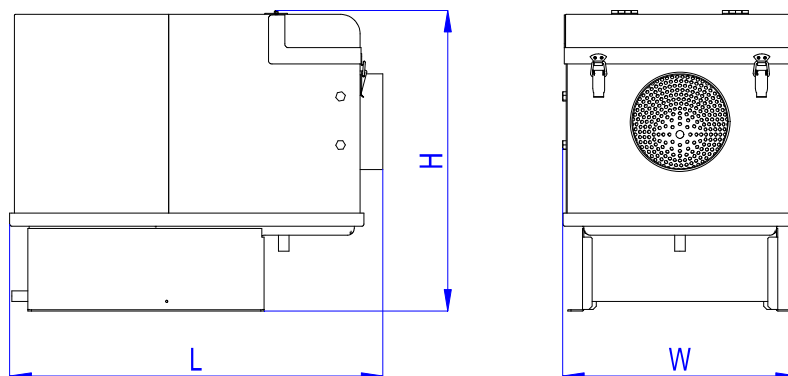
1.3. 漏電の防止と人員の安全のため、アースを確認する。

1.4. 機械本体の構造をみだりに改造しない。

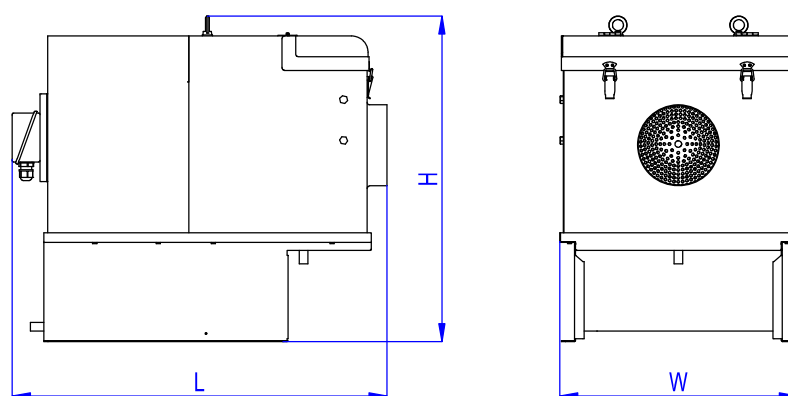
1.5. 運転時のメンテナンスや検査禁止。カバーを開く際は必ず電源を切り、インペラが完全に停止したことを確認してから開けてください。

2. 外型サイズと製品の規格

2.1. 外型サイズ:



MCA-05・MCA-07

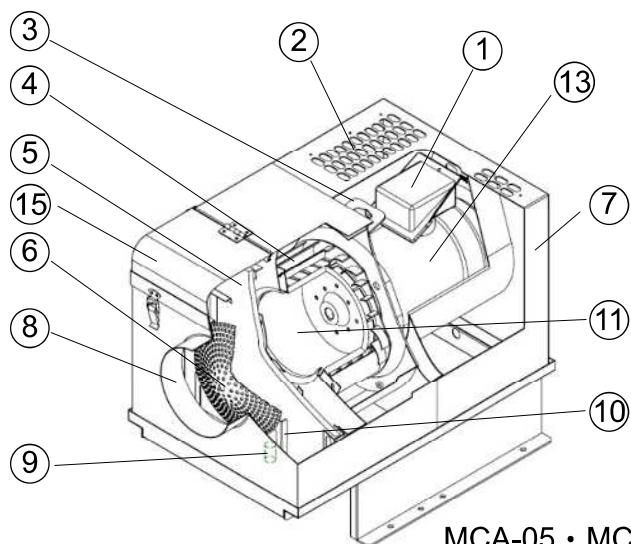


MCA-15

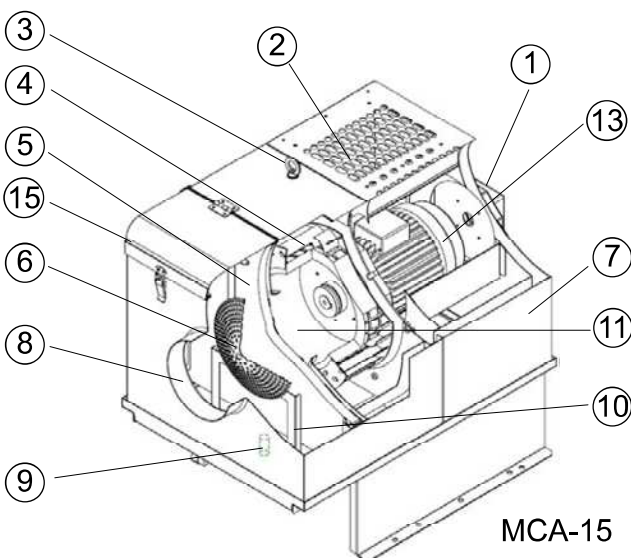
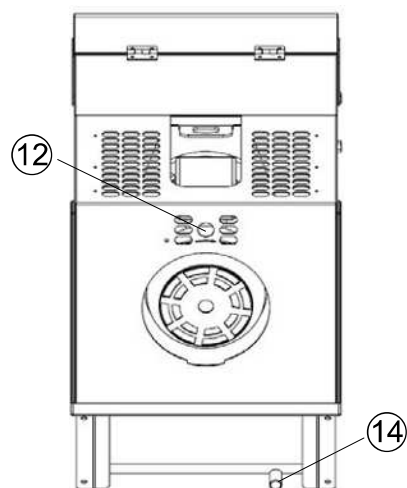
2.2. 規格:

形式	MCA-05		MCA-07		MCA-15	
出力 [kW]	0.375		0.75		1.5	
吸込口径 [mm]	123		148		148	
電源	AC220V					
	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz
電流 [A]	1.9	1.8	3.32	3.15	6.3	6.12
最大風量 [m ³ /min]	8.3	10	10.5	13	17	20
サイズ LxWxH [mm]	568×310×451		573×360×463		683×433×595	
重量[kg]	30.5		34		54	

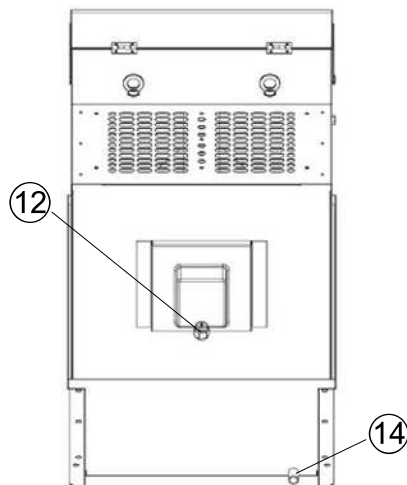
3. 製品構造及各部品名称



MCA-05・MCA-07



MCA-15

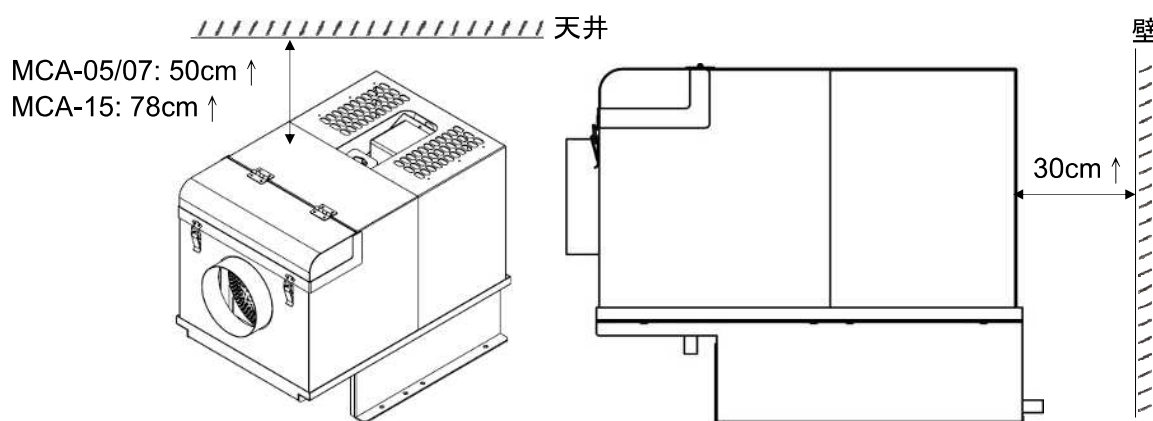


No.	名称	No.	名称	No.	名称
1	端子ボックス	6	スポイラー	11	2nd フィルタ
2	排気孔	7	本体	12	電源コード入口
3	フック	8	吸込口	13	モータ
4	インペラ	9	吸込側ドレン口	14	排気側ドレン口
5	1st フィルタ	10	1st フィルタフレーム	15	密閉カバー

4. 取り付け時の注意事項

4.1. 設置条件

- 4.1.1. 水漏れのある場所に設置しない。
- 4.1.2. 性能が安定できるよう、十分な強度と耐震がのぞめる場所に設置する。
- 4.1.3. 確実に水平な場所に設置する。
- 4.1.4. 排気孔の上方は 50cm(MCA-15 は 78cm)以上、モータ後方は 30cm 以上の空間を確保する。



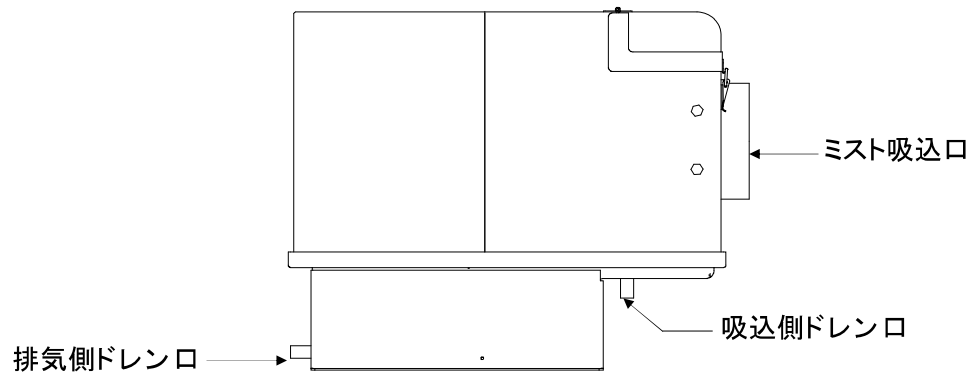
4.2. 防振パッドの取り付け

本体と設置場所の間に防振パッドを取り付ける。



4.3. ドレンホースの取り付け

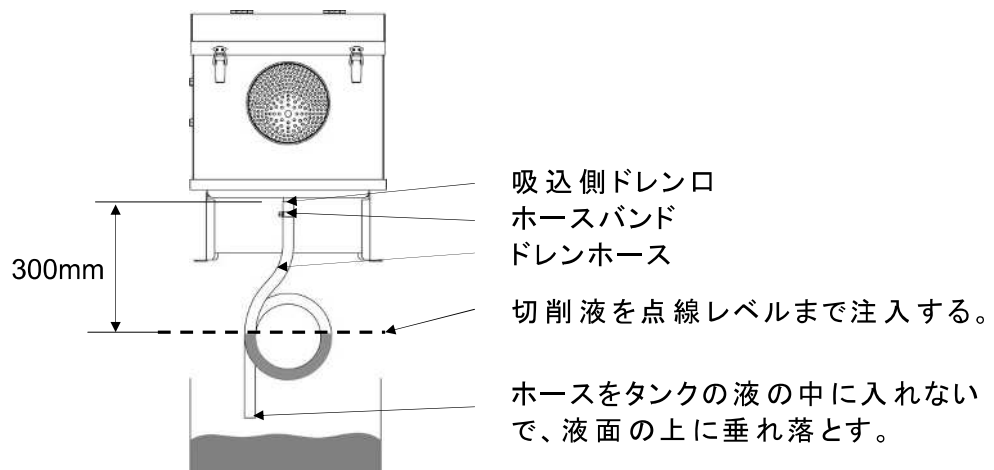
ドレンは吸込側と排気側の 2 か所ある。ドレン口に、同梱するドレンホースを差し込んでホースバンドで固定する。各ドレンホースの設置方法は異なるので注意する。



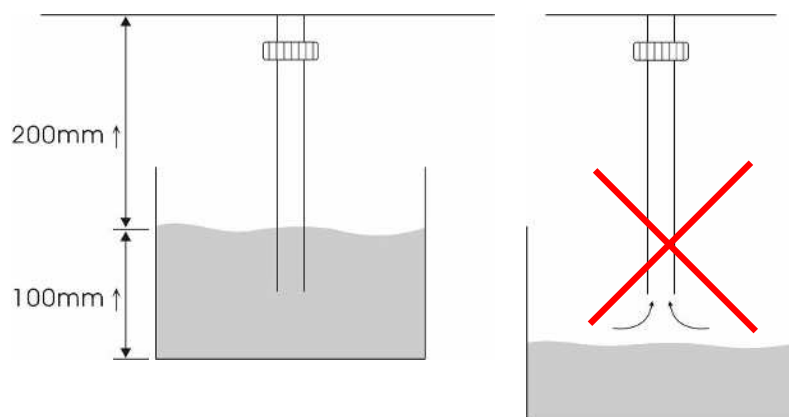
4.3.1. 吸込側

吸込側のドレンホースの設置方法は2通りある。

- 4.3.1.1. ドレンホースがドレン口から300mm下がったところで1回巻いて固定する。残りのホースはタンクの液の中に入れて液面の上に垂れ落とす。そして、ドレンホースに切削液を下図の点線レベルに注入する。



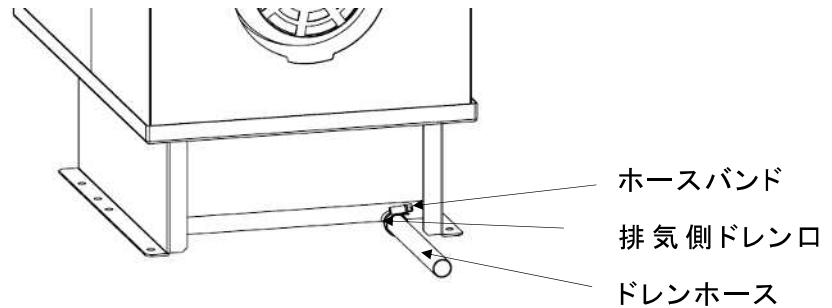
- 4.3.1.2. ドレンホースを直接にタンクの液の中に入れて設置する。ただし、ドレン口から液面の距離を200mm以上、液の深さは100mm以上保つ。



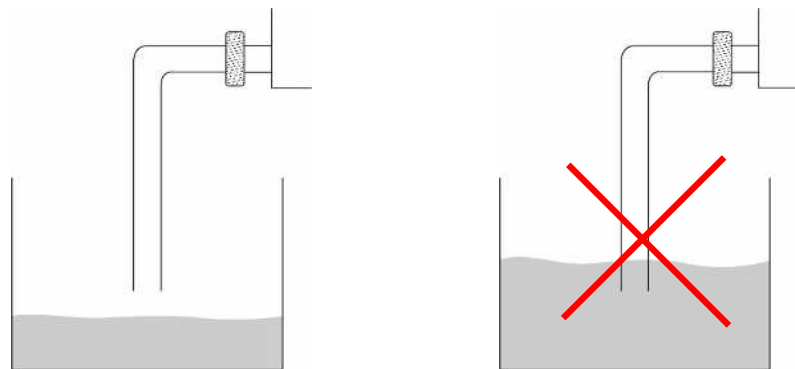
4.3.2. 排気側

ドレンホースをタンクの液面の上に設置し、ドレンホースの先が液の中に入れないように注意する。

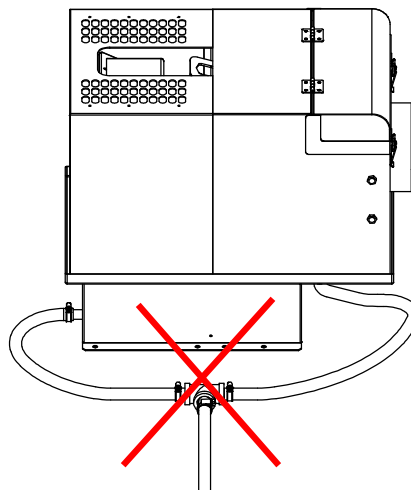
- 4.3.2.1. 排気側のドレン口にドレンホースを差し込み、ホースバンドで固定する。



- 4.3.2.2. ドレンホースをタンクの液面の上に設置し、ドレンホースの先端が液の中に入らないように注意する。

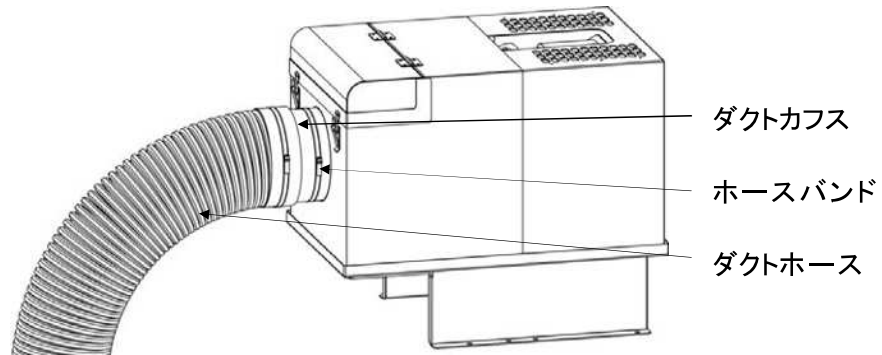


注意：吸込側と排気側のドレンホースは合流禁止。



4.4. ダクトホースの取り付け

4.4.1. 吸込口ダクトホースにダクトカフスを取り付けて、吸込口に差し込んで、ホースバンドで固定する。

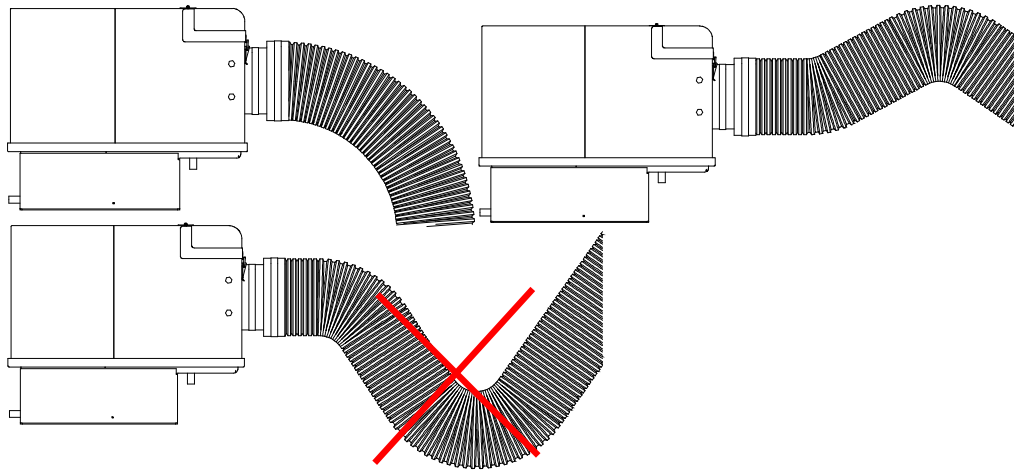


吸込口の外径、ダクトホースの内径寸法：

形式	MCA-05	MCA-07	MCA-15
吸込口外径	Ø123	Ø148	
ダクトホース内径	Ø125	Ø150	

4.4.2. ダクトホースは振動で外れたり、空気漏れしないよう、両端をホースバンドしっかり固定する。

4.4.3. ダクトホースの取り付けはU字型にすると油がたまり、通気が悪く、性能が十分発揮できないので注意する。



4.5. 電源配線

4.5.1. 電気配線について

形式	MCA-05	MCA-07	MCA-15	
入力電源	3相 AC200V 50Hz/60Hz			
電源コード4芯	1.25mm ²	1.25mm ²	2.0mm ²	
サーマル設定値	50Hz	1.9A	3.32A	6.3A
	60Hz	1.8A	3.15A	6.12A
アース抵抗	100Ω以下			



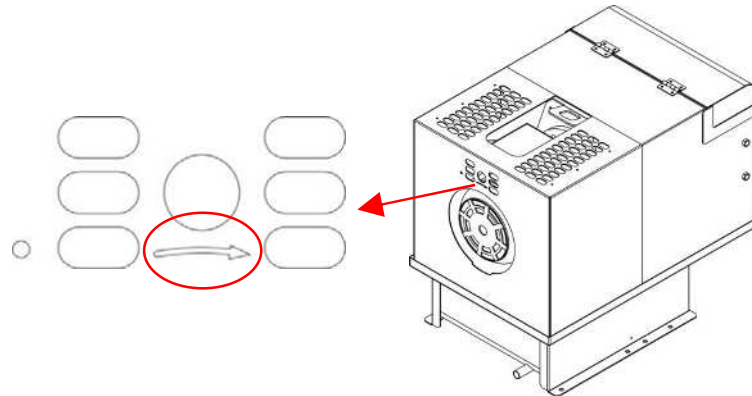
MCA-05/07



MCA-15

4.5.2. 位相確認

電源配線を完了した後、電源を入れてすぐに切り、モータの回転方向が矢印と合っているか確認する。モータの回転方向が逆になった場合は、電源コード3本のうち、UとWの相順を入れ替えます。



5. メンテナンス

5.1. 1st フィルタと 2nd フィルタ洗浄と交換

フィルタは汚れと目詰まりによって、性能がおちた場合、洗浄又は交換する必要がある。洗浄の際は中性洗剤を使用する。使用条件にもよるが、目安としては、3ヶ月に交換する。

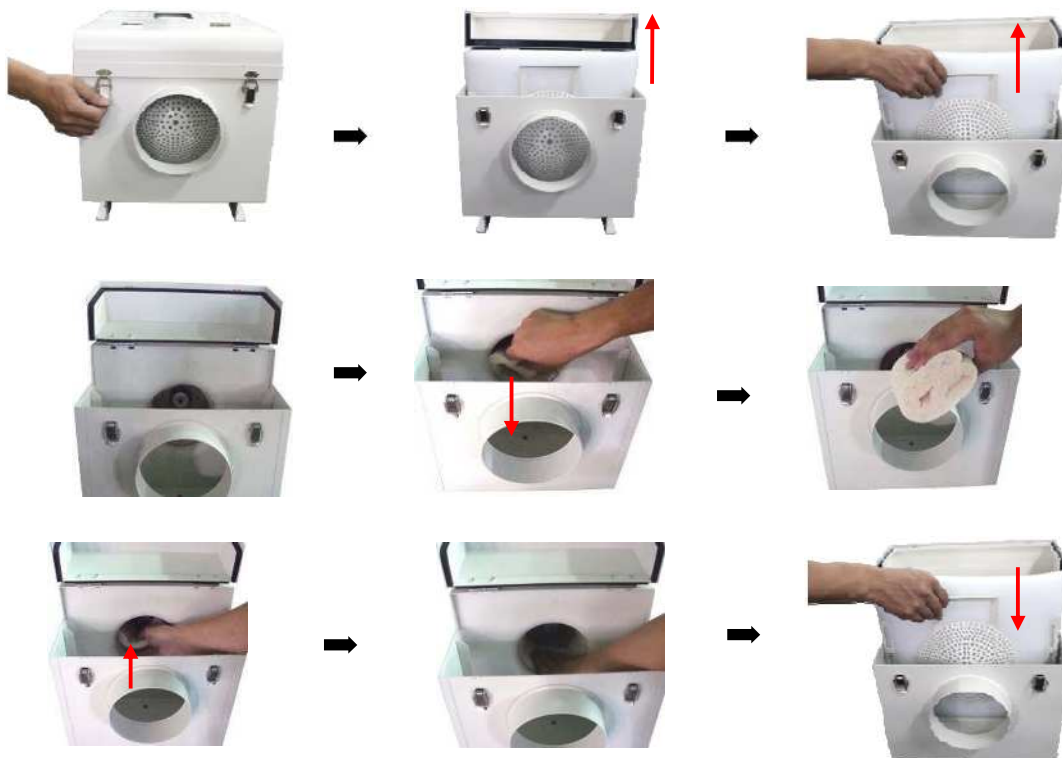
5.1.1. 1st フィルタの取出し、交換について

- (1) 電源を切り、モータが完全に止まった状態を確認する。
- (2) 密閉カバーを開ける。
- (3) フィルタを取り出して、洗浄又は交換する。
- (4) 密閉カバーを閉める。



5.1.2. 2nd フィルタの取出、交換について

- (1) 電源を切り、モータが完全に止まった状態を確認する。
- (2) 密閉カバーを開ける。
- (3) 円錐形のスポイラーと 1st フィルタフレームを取り出す。
- (4) 2nd フィルタの取出して、洗浄又は交換する。
- (5) スポイラーと 1st フィルタを戻す。
- (6) 密閉カバーを閉める。



5.2. 本体内部の清掃とメンテナンス

密閉カバーを開け、1st フィルタフレームとスポイラーを取り外し、ウエスで内部に溜まったオイル及び切り屑などを拭き取って下さい。



6. オプション

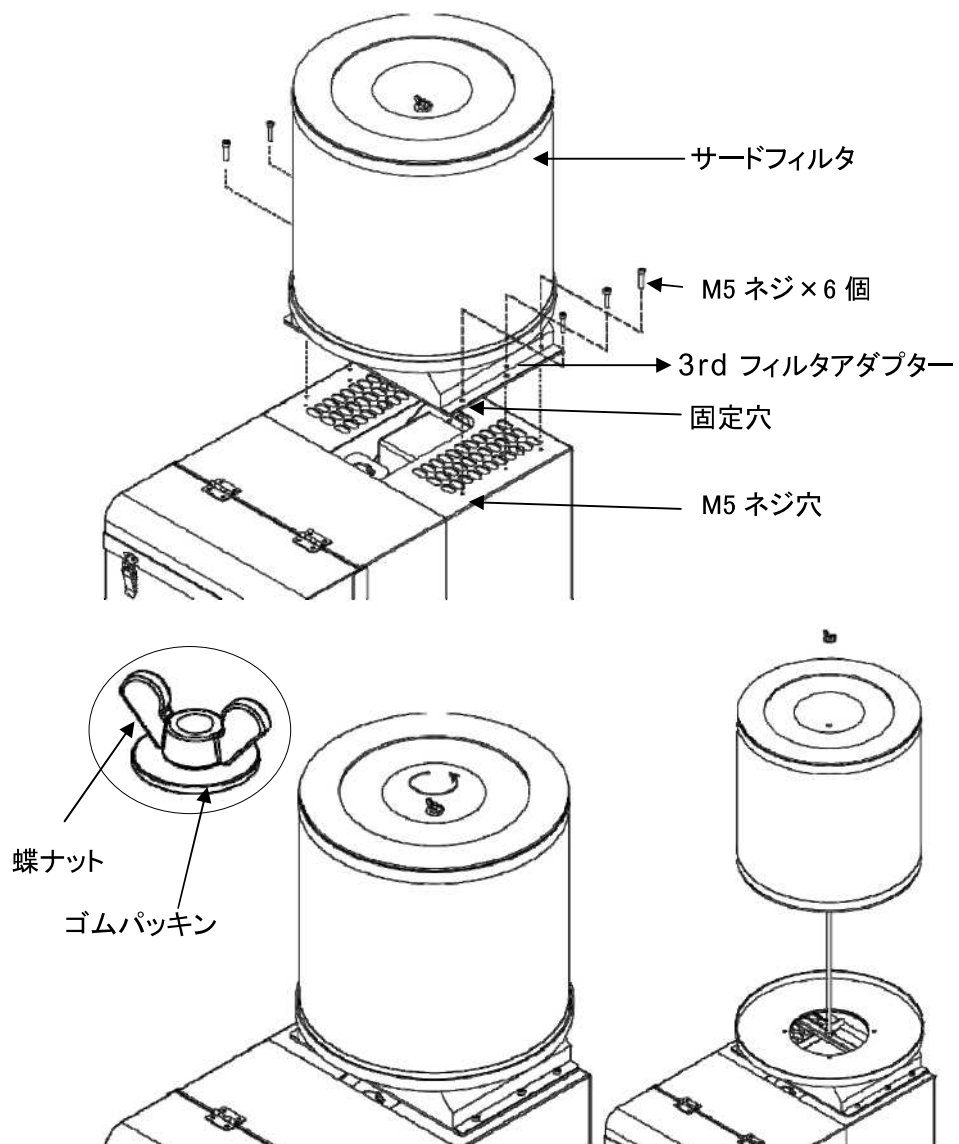
6.1. 3rd フィルタ(オプション)

6.1.1. 3rd フィルタ専用アダプタの取り付け

排気孔上部に 6 か所の M5 のネジ穴に合わせて取り付け。

6.1.2. 3rd フィルタの交換

3rd フィルタは年に1回交換することを推奨する。取り外すときには、上部にある蝶ナットを緩め、ゴムパッキンと一緒に取り外して交換できる。



7. 同梱品

No.	名 称	数 量
1	防振パッド	4 個
2	ドレンホース	2 本
3	ダクトホース	1 本
4	ダクトホースバンド	4 個
5	ドレンホースバンド	2 個
6	取扱説明書	1 式
7	ダクトタフス	2 個